



文京区



令和4年度 内定者の声

今受験生の目線に一番近い、令和4年度選考に合格した内定者に、試験対策や、受験期の乗り越え方についてお伺いしました。ぜひ、試験対策などにお役立てください！

- Q1. 公務員試験勉強でつらかった時期はどのようにして乗り越えましたか →p.1
- Q2. 苦手科目と、克服方法は何ですか →p.1
- Q3. 文京区で気になった政策は何ですか。またその政策はどのように知りましたか →p.3
- Q4. 区の情報はどのように調べていましたか →p.4
- Q5. 効果的だと感じた面接対策は何ですか →p.4
- Q6. 「私はこれで内定を勝ち取りました！」内定を得た秘訣を教えてください →p.6

Q1. 公務員試験勉強でつらかった時期はどのようにして乗り越えましたか

- ・なぜ公務員を目指しているのか考えるようにしました。また、周囲の友人の就職活動が終わる時期が早かったため、「自分は自分のペースで」と周りとは比べないように意識していました。
- ・どうしても勉強が手につかない時は、家事や趣味を行うなどして気分転換させていました。勉強で行き詰まってしまった際には、共に公務員を目指していた友人と会話することで乗り切っていました。
- ・公務員になって自分が何をしたいのかということや、何故公務員を目指しているのかを改めて考えることで、モチベーションを維持し、つらかった時期を乗り越えていました。また、成績が伸び悩むなどして落ち込んでいた時は、試験が終わった後の自由な時間でやりたいと思っていることを考え、気持ちを切り替えることもありました。
- ・区役所に行ったり、友達と話したりしていました。週 1 回はあんまりやらない日を作っていたので、モチベーションを保つことができました。
- ・なにが辛いのかを具体的に紙に書き出して、どう対処するか解決策を考えました。
- ・私は教育学部で、実習も多く、人より勉強が遅れていることを常を感じながら勉強していました。焦りを感じつつも、どの科目にどのくらいの時間を割くのかということを意識していました。とにかく自分のペースで取り組むことを意識し、目標を設定しながら乗り越えました。あとはこまめにご褒美や楽しみをつくることで頑張れたと思います！

Q2. 苦手科目と、克服方法は何ですか

【数的処理】

- ・数的処理が苦手でしたが、毎日とか問題数を決め、勉強の 1 番最初にするように心がけ、同じ問題集を何周もして解き方を覚えるようにしました。
- ・ひたすら過去問を解きました。
- ・同じ解き方で内容が違う問題を何度も繰り返してパターン化しました。それでもわからない部分に関しては、思い切って捨てました。しかし、科目を捨てるのではなく単元毎に分けて自分の出来るところを探しました。

【民法】

- ・法律の知識がなく、全てを網羅することは難しいと考え、特に重要だと思うところを完璧にするように努めました。
- ・問題演習を繰り返し、ノートに図を書きながら練習していくことによって覚えるのが早くなり、最終的には得意になりました。
- ・スーパー過去問ゼミをたくさん勉強して、基礎的なものは絶対落とさないようにしていました。
- ・覚える量が多いのと、自分に馴染みのない内容だったことで苦手だと感じました。私は何回も何回も繰り返し内容に触れることで覚えることが出来ました。具体的には1回目は重要度の高いところのみを覚え、2回目はより広い範囲を…というように徐々に覚える内容を増やしていきました。こうすることで、重要度が高いところを何回も見直すことができ、無駄なく勉強することができたと思っています。

【経済学】

- ・私は、経済学が苦手でした。克服方法としては、教科書などで最低限説明を読んだ後は、計算問題を中心に演習を重ねて問題になれることで、漠然と抱いていた苦手意識を無くすようにしました。また、他の選択科目の勉強に力を入れることで、経済学で点を取らなければならないというプレッシャーを緩和させていました。
- ・ひたすら問題演習を繰り返しました。難易度の高い問題は無理して解かず、基礎の問題を確実に正解できるように繰り返し演習を行いました。
- ・どうしても理解出来なかったので、基礎的な問題だけを繰り返し行いました。直前期はマクロ経済学を闇雲に解き続けても時間的に燃費が悪いと思ったので、過去問に出てきた部分だけを行っていました。

【論文試験】

- ・3、4月にほぼ毎日論文を書いて対策テーマを増やすことで、当日も落ち着いて書ききることができました。
- ・解くのにかかる時間がかり過ぎてしまうことが懸念点でした。そこで最初のうちは、時間図らず自分のペースで書いてみたり、いきなり書き始めるのではなく論点を調べた後に書いてみたりなど工夫しました。添削をしてもらえると実力が伸びるので良いと思います。

Q3. 文京区で気になった政策は何ですか。またその政策はどのように知りましたか

【子ども宅食】

- ・インターネットで探しました。
- ・子どもについての施策を調べているときに、区長のインタビュー記事がネットにあり、そこで知りました。

【文京区版ニューボラ事業】

- ・東大高齢社会総合研究機構との連携による高齢者ハートフルプランとして載っており、文京区のホームページ上で総合計画等を見て知りました。

【みんなでつくる文京みやげ】

- ・ホームページで知りました。

【妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援】

- ・文の京総合戦略の主要課題 No. 1 に挙げられていたので、そこで知りました。この事業は、子ども、生産年齢人口、共に上昇傾向にある文京区にふさわしく、重要視したい課題の一つであると思います。ネットページで「文の京 総合戦略」と検索すると約 100 ページに及ぶ文京区の政策が書かれたページが出てくるので、文京区のことを知るためにも見ておくといいかもかもしれません。

【DX 推進プロジェクト】

- ・文京区のホームページで知りました。

【中小企業の企業力向上に関する政策(中小企業支援事業、中小企業人材確保支援事業、創業支援事業)】

- ・文京区のホームページの中の「文の京」総合戦略から知りました。

【高齢者のみ世帯に通信機能付き電球で見守りサービスを行う実証実験】

- ・ホームページで知りました。

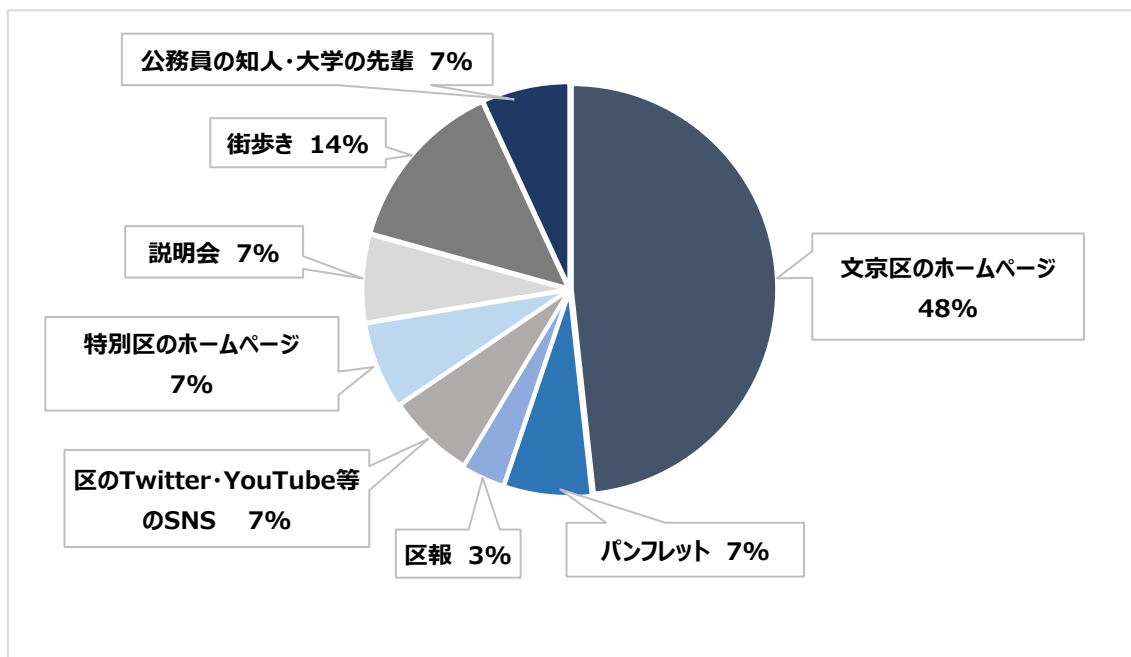
【無電柱化の事業】

- ・文京区のサイトで知りました。

【キャッシュレス決済のお客側とお店側の政策】

- ・特別区職員ハンドブックで知りました。

Q4. 区の情報はどうやって調べていましたか



その他…区役所に行って集めた資料、地域活動センターへの訪問、区政会館

Q5. 効果的だと感じた面接対策は何ですか

- ・面接で聞かれそうな質問に対する回答をノートにまとめ、エピソードや考えが具体的に伝わるように何度も見直しました。また、模擬面接を受けることはしませんでした。公務員試験の面接対策に関する参考書や雑誌で面接の例を読み、面接官から見てどのようなポイントが重要であるかを把握するようにしました。
- ・大学のキャリアセンターや新卒応援ハローワーク等で模擬面接を重ねることで場慣れをしました。フィードバックをもらいながら実践を重ねていくことが一番効果的で近道だと思います。
- ・自己分析を欠かさないことです。自分がなぜ文京区で働きたいのか、それがなぜ文京区でなければならないのかを考えて、他人が聞いても納得されるような結論を導き出すことが、自分自身を見つめ直すことにも繋がり、自信を持って面接に挑めると思います。
- ・街歩きを積極的に行うことです。街のことを全く知らなければ、面接時に街のことについて聞かれた際に困ってしまうのではないかと思います。大変だとは思いますが、文京区の色んな地区を巡るといいと思い

ます。私は、せっかくの機会だから観光しよう！と思いながら街歩きしました。そうすれば、楽しみながら街歩きできるのでおすすめです！

- 自分自身が面接官だったら、「受験生の答え」に対して「どう深掘りするか」を考えながらノートを整理すると思います。そうすると、おそらく想定質問がたくさん出て一番効果的な対策になると思います。また、自分が今まで経験したサークルや表彰、資格等の引出しネタを箇条書きでメモにして置くと、そこから話を膨らませることができるので、想定外の質問が来ても対応できると思います。最後になりますが、面接は簡潔に相手に分かりやすく、笑顔で伝えることを忘れないでください。
- 学生同士の面接はとても役に立ちました。自分のことだけに集中せず、周りを見て合わせることも必要だと思いました。
- 面接では、誠実な受け答えをするように心掛けていました。緊張しやすい性格もあり、自分から積極的にアピールすることができなかつたので、何を聞かれても答えられるように、多くの引き出しを用意しておきました。
- 面接試験で、ありのままの自分を出すことが案外重要であるように感じました。ある程度質問を想定しておくことは必要ですが、変に自分を偽ろうとするのではなく、聞かれたことに対して素直に返答をすることで、緊張したり、ボロが出るといったこともなくなるのかなと思います。
- 「面接はプレゼンではなく会話」という意識と笑顔です。

Q6. 「私はこれで内定を勝ち取りました！」内定を得た秘訣を教えてください

【就職活動全体について】

- ・自分なりの方法を見つけることです。受験とは違って就職試験なので、勉強さえできればということでもありませんし、勉強方法も面接対策も自分にとって最善の方法を見つけられたことが大きかったと思います。
- ・多くの情報を取捨選択しながら吸収し、自分の将来への軸を持って就職活動自体を進めていくことが大切だと思います。
- ・始めるのがだいぶ遅かったので、最初にたくさん調べてから勉強したことです。方向性を間違えなかったことが良かったと振り返って思います。
- ・周囲の環境に甘えまくって有効活用することです。バイト・サークルの先輩、大学キャリアセンター、都道府県のしごとセンターなど利用できるものはすべて利用しました。

【体調への気遣い】

- ・体調を崩すことなく試験本番に臨めたことです。
- ・どんなに勉強に焦っていても睡眠はしっかり取っていました。睡眠をとらないと、次の日がしんどかったし、全く勉強に集中できなかったのでしっかり寝ていました。どんなに勉強したくても、しっかり寝るべきです。公務員試験は朝から始まるので、規則正しい生活を心掛けることが大事だと思います。

【最後は気持ち！】

- ・諦めないことだと思います！筆記に関しても、面接に関しても、諦めず十分に対策すれば自信をもって臨むことができるはずです！
- ・試験～面接の直前まで、絶対に諦めませんでした！合格するんだという気持ちを持ち続けることが大切だと思います。
- ・焦らず、現状できることをこなしていればいいと思います。